3.東部中学校区統合校 校歌決定方法について(案)

資料3

(1)募集方法(案)

項目	内容	
校歌の歌詞・曲	① 統合校A、統合校Bで同じ歌詞、同じ曲とし、校名が入る部分だけそれぞれの校名とする。	② 統合校A、統合校Bでそれぞれ別々に作成する。
歌詞の公募	① あり(単語・フレーズを募集) ② なし(作詞者に作詞を一任する。)	
応募資格	① 統合対象校の児童、教職員	② 東部中学校区にゆかりのある方
応募条件	歌詞(単語・フレーズ)に込めた思いや理由等を必ず記入すること	
作成プロセス	応募された歌詞(単語・フレーズ)を作詞者に伝え、作詞を一任する。	
応募作品の取り扱い	応募された「単語・フレーズ」は、作詞の際の参考資料として活用する。 また、応募された「単語・フレーズ」のすべてを使用するものではない。	
作詞者	① まずは東部中学校区内で作詞できる方を探し、市教委から作詞依頼する。 校区内で作詞できる方がいない場合は、市教委で作詞者を検討、依頼する。	② 市教委で作詞者を検討、依頼する。
作曲者	① まずは東部中学校区内で作曲できる方を探し、市教委から作曲依頼する。 校区内で作曲できる方がいない場合は、市教委で作曲者を検討、依頼する。	② 市教委で作曲者を検討、依頼する。
校歌作成の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい小学校のシンボル(象徴)として、学校への愛着、親しみ、誇りなどを持つことができ、長きに渡って親しまれるような校歌とする。 ・児童が歌いやすい、ピアノ等で弾きやすい、明るく希望があふれるような曲調とする。 ・自校への愛校心を培い、学校生活が思い出として深く心に残されるよう「学校周辺の自然・地名・歴史などの情景」を歌詞の基本構成とし、学校名を歌詞に盛り込むこととする。 ・著作権等の権利を侵害しないものとする。 	

(2)校歌決定までのプロセス(案)

- R6年 8月 方法協議、決定
- ~10月 中学校区内で作詞者・作曲者探し
- R7年 1月 学校活性化協議会にて校名選定
- 1月 募集要項内容・応募用紙等確認、決定
- 2月 歌詞募集
- 3月 総務部会にて応募結果確認
- ~3月 作詞者・作曲者選定
- 4月~ 作詞・作曲作業
- 10月 総務部会及び学校活性化協議会にて校歌確認
- その後 校歌額作成